

## 奈良県立医科大学委託研究の概要について

「低濃度オゾン水の新型コロナウイルスに対する不活化効果に関する研究」が奈良県立医科大学の委託研究公募に“採用”されました。この研究は、日本医療・環境オゾン学会と日本オゾン協会が共同して実施するものであり、今回の新型コロナウイルス感染症による生命維持、感染予防ならびに国民の健康の保全と公衆衛生の向上に寄与するための基礎的知見に基づく論文を学会誌に投稿することが目的です。

奈良県立医科大学からの委託研究予算の提示に従って、会員の皆様から研究費の援助を仰ぐ必要があります。お願いの折には是非ともご協力よろしくお願いいたします。

2020年9月8日

日本医療・環境オゾン学会  
会長 上村晋一